

■ 受賞マニュアルの評価ポイント

① 使いやすさ、情報の探しやすさ

- ◆ 「エピソードNEO」全ての窓種に関するメンテナンス情報をカタログのように1冊にまとめている。
- ◆ 検索しやすいよう、目次、索引、ツメ（サイドインデックス）を用意し、正確に必要な情報にアクセスできるようになっている。

② わかりやすさ

- ◆ 情報が直感的にわかるように、写真・イラストを駆使し、図解中心で説明している（文章は補足）。
- ◆ 文字、写真、イラストを大きく表示し、見やすさに配慮している。

部品交換

ここでは、安全に正しく部品を交換するための手順を説明しています。

索引窓	高所作業への出し直
クレセントの交換—P.8	オペレーターの交換—P.57
クレセント部の交換—P.9	傾斜アームの交換—P.58
傾斜部の交換—P.10	ロックブレードの交換—P.61
傾斜戸車の交換—P.11	フリクションスタイの交換—P.63
片引き窓	内側し窓
部手ストッパーの交換—P.13	トップフックの交換—P.64
下部部手ストッパー（中継）の交換—P.16	内側しアームの交換—P.66
上部部手ストッパー（中継）の交換—P.16	傾き調整機部の交換—P.68
シャッター付引き窓	スライダ—およびストッパーの交換—P.69
傾斜の交換—P.17	内側し窓
傾斜部の交換—P.19	チェーン機構の交換—P.71
操作ロープの交換—P.22	ステイダンパーの交換—P.72
スラットの交換—P.24	外側し調整機の交換—P.73
たてすべり出し窓 カムラッチハンドル仕様	外側し調整機の交換—P.75
カムラッチハンドルの交換—P.27	傾斜調整機の交換—P.76
カムラッチハンドル部の交換—P.28	内側し窓
フリクションスタイの交換—P.31	クレセントの交換—P.77
全開調整機構の交換—P.33	クレセント部の交換—P.78
たてすべり出し窓 オペレーターハンドル仕様	アームストッパーの交換—P.80
オペレーターの交換—P.34	スバイラルバランスの交換—P.82
ロック機構の交換—P.36	サブロックの交換—P.87
クレセント部の交換—P.37	内側し窓の交換—P.89
傾斜はまき止め部品の交換—P.38	外側し調整機の交換—P.91
ジョイントアームの交換—P.39	傾斜調整機の交換—P.95
クレモン調整機の交換—P.41	傾斜調整機材の交換—P.96
ハンドル機構の交換—P.42	上げ下げ扉扉
フリクションスタイの交換—P.43	上げ下げ扉扉の取外し・取付—P.98
すべり出し窓 カムラッチハンドル仕様	傾斜はまき止め部品の取外し・取付（たてすべり出し窓用）
カムラッチハンドルの交換—P.45	傾斜はまき止め部品の取外し・取付（たてすべり出し窓用）
カムラッチハンドル部の交換—P.46	傾斜はまき止め部品の取外し・取付（すべり出し窓用）
フリクションスタイの交換—P.48	
すべり出し窓 オペレーターハンドル仕様	
オペレーターの交換—P.50	
傾斜の交換—P.53	
フリクションスタイの交換—P.55	

部品交換

部材交換

索引窓

片引き窓

シャッター付引き窓

たてすべり出し窓
オペレーターハンドル

すべり出し窓
カムラッチハンドル

すべり出し窓
オペレーターハンドル

引き窓

高所作業への出し直

内側し窓

外側し窓

片上げ下げ扉

上げ下げ扉扉

上げ下げ扉扉

傾斜はまき止め部品の取外し・取付

傾斜はまき止め部品の取外し・取付

傾斜はまき止め部品の取外し・取付

外側し窓

△注意

- ・ 新って部品、工具類を落下させたりしないよう注意してください。
- ・ 部品の取外し、取付には電動ドライバー、エアドライバーは使用しないでください。
- ・ 電動ドライバー、エアドライバー使用の際は、以下の締付けトルクを目安に設定してください。


アルミ部 2.0～2.5N・m (20～25kgf・cm) 程度
樹脂部 2.0N・m (20kgf・cm) 程度
樹脂アングル部 1.0N・m (10kgf・cm) 程度

お願い


- ・ 窓や傾斜にキズを付けないよう養生のうえ、作業を行ってください。
- ・ ※樹脂部材の交換において、ドライバー、スクレイパーなどをすき間に差し込む場合は、必ず先端に保護テープを巻いて使用してください。
- ・ 保護手袋を着用して作業を行ってください。
- ・ 素手での作業は加工穴や部品のエッジ（とがった角）だけがをすおそれがあります。

たてすべり出し窓の樹脂部材の交換

1 上枠部の枠取ねじを取外す
取付ねじ（2本）を取外してください。



2 枠アングルの取付ねじを取外す
四方の取付ねじ（全て）を取外してください。



お願い

樹脂部材交換の際は、枠子を取外して作業することを推奨します。